


No.	よみ	うえどまりさんいせきしゅつどいぶつ	アクセスマップ	https://maps.app.goo.gl/hq88qrqwxXnHwBiz6
礼⑨	名称	上泊3遺跡出土遺物	所在地	礼文郡礼文町大字香深村字ワウシ958-4 (所蔵先:礼文町郷土資料館)
写真			分類	美術工芸品
			所在市町村	礼文町
			所在地補足	香深港フェリーターミナルから徒歩2分
			構造・仕様等	土器・石器・骨角牙器
			規格・法量等	土器33点、石器・石製品601点、骨角牙器3点 総数637点
			該当年代	縄文時代中期後半
			文化財指定	礼文町指定有形文化財(平成27年3月2日)
			説明	4軒の住居跡から出土した遺物は、島内に検出例がなく、かつ年代的に最も古い住居跡から出土した一括資料です。また、廃棄場跡からは、複数の型式に属する土器群が、多量の石器や焼土、魚骨等と共に出土したほか、包含層からは深鉢形や円筒形などの土器をはじめ、生業に関する石鏃、石銚先、石槍、石錘、浮子などの石器のほか、捕獲物の解体・加工に関する石匙、搔器、削器などがまとまって出土しており、これら石器の組み合わせは、海での漁猟に適応した島嶼における生業の在り方を示すものとして重要です。
			公開情報	礼文町郷土資料館で一部展示(見学機関等は郷土資料館に準ずる)
			参考資料	財団法人北海道埋蔵文化財センター『礼文島幌泊段丘の遺跡群』昭和60年
			関連サイト	https://rebun.org